

児童発達支援  
保護者等向け

児童発達支援・放課後等デイサービス  
つきみ評価表

公表：令和4年11月30日  
児童発達支援・放課後等デイサービスつきみ  
保護者数(児童数)：(21) 回収数：20  
割合：95%

全体的に通所を始めたばかりのため、判断がつきません

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1		1		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17		2		エレベーターはあるが、外の出入り口は段差があり、開き扉のためバリアフリーではないように感じた	ご意見ありがとうございます。ビルの構造に関しては、弊社では対応できる部分があると思いますが、危険な箇所については事前に親御様にお伝えする等、対応させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20				・細かい配慮が感じられる計画が作成されています ・とても丁寧にヒアリング、計画を作成してくださっています	個別支援だからこそ出来る支援とお子様のニーズに合わせた計画を今後も提供してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18			2		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	1		1	・先生によって違う時もあるが、色々なアプローチ、接し方をしてくださるので子供が飽きない	指導員によって支援のプログラムが変わることはあっても、支援計画は職員、共通理解のもと取り組んでおります。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	18			2	・就学に向けて様々なプログラムを提供して下さり、助かります	繰り返しが必要な課題とマンネリ回避のバランスを模索しながら、今後も実施してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や連携を行う機会があるか	6	2	1	11	・今のところないと思う ・わかりません	交流は行っていませんが、親御様のご希望があれば進んでいる園との連携は行っています。詳細はパンフレットにも記載がありますのでご確認ください。
保護者 への 説明 等	10 運営規定、利用者負担等について利用契約時に丁寧な説明がなされたか	19	1				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19	1				
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	12	2		6		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	19			1		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1		1		
	15 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	2	3	8	事業所を介して、公開質問等、他の保護者の疑問や回答を共有しています。	コロナ禍のため、まだ保護者会の実施は難しかった為、10月に実施した質疑応答会を保護者交流会の代わりとして実施いたしました。今後は、親御様同士が関われるような機会を設けていきたいと考えております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19			1		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19			1		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16			4	・月1回の会報で行事予定や報告を共有いただいています	教室日よりLINE公式の方で随時、発信しております。自己評価につきましてはHPで公開いたします。
19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17	2		1			
非常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	5		1		防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等はモニタールームに備え付けてありますので、そちらをご参照ください
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2		2		
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	18	2			・毎週とても楽しみにしております。 ・先生に会えることが嬉しいようです	ありがとうございます。親御様もお子様楽しんで通っていたら嬉しいよう、職員一同、鋭意努力してまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	19	1			・いつもありがとうございます ・いつも丁寧、真摯な対応、本当にありがとうございます ・満足しております	ありがとうございます。現状に満足せず、よりお子様や親御様にとって満足度の高い支援が提供できるよう職員一同、研鑽に励みます。

\*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。